

横浜市立折本小学校

校長 古屋 澄人

都筑区折本町1321

電話 045-942-6664

# 学校だより

令和3年4月30日

5月号

折本小学校

HP



## 折本小学校のイチオシ

### 「みんなで一つのことをやりとげること」



校長 古屋 澄人

6年生の子どもたち数人に「折本小学校のイチオシ」についてインタビューしてみました。「自然が豊かなところ」「花を大切に育てている」という答えが多く返ってきました。先日の中休み、校門前のパンジーに水を与えている環境委員会の6年生を見かけたので「当番日なの？」と声をかけてみました。すると「当番ではないけど土が乾いていたので水をあげました」という答えが返ってきたことを思い出しました。さすが、折本小学校のイチオシの一つである花を大切にしていることがよくわかりました。

次に多かったイチオシはビオトープ（池）でした。「どんなところがイチオシなの？」と聞いてみると、トウキョウダルマガエルがいるとのこと。「池の主（大きめの金魚のようです）、メダカ、オタマジャクシ（ヒキガエル）がいる」などの答えも返ってきました。確かに、4月中旬あたりから校長室にカエルの鳴き声が頻繁に聞こえるようになりました。学習材としてもこの池はたくさん活用されていて、子どもたちにとっての観察ポイントの一つとなっています。



インタビューの中で最も感心したイチオシは「みんなで一つのことをやりとげることができる」と答えたことです。「もう少し詳しく教えて」と聞いたところ、「OK フェスタでは総合的な学習の時間で学んだことを発表することができる」「運動会では実行委員会を立ち上げて、みんなで運動会を進めていく」とのことでした。

新しい学習指導要領が実施されて2年目となり、「『自ら』学ぶ」という言葉が多く登場しています。「自ら」の言葉には「他者と共に学ぶ」「異なる意見を取り入れる」「最後までやりぬく」「目標に向かって調整していく」などの態度も含まれています。はじめは興味のない学習であっても、場面によっては友達と協働しながら取り組むことで興味がわいたり、友達の意見を聞きながら学習の方向性を修正したりすることで「自ら」学ぶことにつながっていきます。6年生が自信をもって答えた「みんなで一つのことをやりとげる」ことができるよう「子どもを中心とした学び」に取り組んでいきます。

4月20日から「まん延防止等重点措置」が適用され、予定していた学年・学級懇談会を中止とする判断をしました。急な変更にご理解をいただきありがとうございます。先日、保護者の皆様には令和3年度年間行事計画を配付しました。状況によって行事については内容変更・延期・中止のお知らせをすることがあるかと思えます。引き続きご協力をお願いいたします。